

(様式1)

第 4 回

東郷小 学校 薩摩川内元気塾実施報告書

平成26年2月6日 実施

演題 不思議がいっぱい、海の世界

講師 (鹿児島大学水産学部 教授) 大富 潤 先生

塾の様子(写真)



参加者数

児童・生徒	241 名	教職員	17 名	保護者	10 名	地域の方	0 名
-------	-------	-----	------	-----	------	------	-----

主な感想等

(1) 児童 ・ 生徒	<p>薩摩川内市でとれる魚やエビのことについて教えてもらい、鹿児島の海には、たくさんの魚がいることを知りました。</p> <p>わたしは、ナミクダヒゲエビがバッタと同じように触角があること、しかも4本あることにびっくりしました。これからも魚の研究をがんばってください。</p> <p>わたしが一番おもしろかったのは、クイズでした。いろいろな魚の名前を知ることができてよかったです。日本のカンパチの約半分は錦江湾から全国に送られていることを初めて知りました。</p>
(2) 教 職 員	<p>研究されている錦江湾だけでなく、薩摩川内市近海の生態も取り上げていただき、児童は、水産資源にも恵まれているという郷土のよさを理解することができたと思う。</p> <p>スライドを使って、生物の特徴をTVのキャラクターと比較するなど、子どもたちの発達段階に配慮した分かりやすい話で、最後まで集中して聞かせてくださった。</p>
(3) 保 護 者	<p>身近でありながら、普段知る機会のない県の水産業や資源のことについて分かりやすく話して下さり、興味深く聞くことができました。スーパーで赤エビ(ナミクダヒゲエビ)を見つけたら、食卓に出してみようと思います。</p>